



結果発表!!

応募総数 110通



- 何歳からでも始められるで賞 …………… 2点
- 季節を楽しみ思い出を刻む趣味で賞 …… 4点
- プロフェッショナル賞 …………… 3点
- 良き思い出で賞 …………… 2点
- 健康増進賞 …………… 2点
- 脳トレになるで賞 …………… 3点

皆さまの多彩な趣味やそれにまつわるエピソードをご応募いただき、ありがとうございました。

編集部ですべて拝読し、厳正なる審査の結果、上記の賞を選出いたしました。

※誌面の都合上、文章を要約しています。ご了承ください。

何歳からでも始められるで賞

尺八作りと演奏

「尺八の練習をしてみよう」と思い、インターネットで調べたところ、作り方も載っていたので、さっそくホームセンターで竹を買って自作し、毎日練習を重ねました。しかし、しばらくすると割れてしまったため、次は水道管を使って作ってみました。

そして、現在はデイサービスのメンバー5人で五重奏に挑戦中！年末に披露するのを目標に、日々、練習しているところです。

私にとって尺八は、吹くもよし、作るもよし、肺によし、の良い相棒です。



デイサービスセンターイオ神戸（兵庫県）
金玉培様（94歳）

手作り尺八を
演奏♪

89歳で始めたピアノ

指を動かすと「ボケ防止」になると聞き、89歳のときに初めてピアノを弾いてみました。楽譜が読めないので仮名を振り、ドレミから練習。左手が思うように動かないため「ピアノは無理かな…」と思いましたが、「継続は力なり」と踏ん張り、どうにか両手で弾けるようになったときはとてもうれしかったです。

初めて弾いた曲は『故郷』で、できるようになるまで約半年かかりました。音楽は人の心を癒やしてくれるので、弾いていると何もかも忘れて幸せな気分になります。今では、毎日ピアノを弾くのが私の生きがいになりました。



JAふくしま未来デイサービスもとみや（福島県）
矢吹 文子様（91歳）

季節を楽しむ思い出を刻む趣味で賞

葉などを持ち帰り外出を記録

デイサービスで外出したときに拾った葉や小鳥の羽、食事に出た貝殻などを持ち帰り、日記帳や雑記帳に貼り付けています。花は押し花にしたり、スケッチして添えたりもします。これらを組み合わせて絵やしおりを作り、友人に分けてあげると、とても喜ばれます。

後から思い出をたどることができるので、自分の人生を何倍も楽しめ、得している気分です。まだまだそんな思い出がたくさん作れるように、リハビリを頑張ります。

デイサービスみちあい(埼玉県)
春日 弘子様(81歳)

押し花を
日記帳の表紙に



写真とともに

62歳のとき、登山をきっかけに写真の世界に夢中になりました。好きなのは秋の紅葉と冬の霧氷です。

年齢を重ね、体も以前のように動きません。でも、夢中だったあの頃の自分を思い起こし、足元に力を込め「よいしょ!」と気合を入れて、自分の目で見て感じた風景を残し続けたいです。

カメラとともに登ってきた山々にたくさんの感動をいただきました。写真は私の人生そのものです。

老人デイサービスセンター清流の家(高知県)
市川 一好様(87歳)

花鳥風月を俳句に

友人に誘われ、俳句の初心者講座を受講したのがきっかけでした。俳句を始めると、それまで「見えていたけど見ていなかった」、「聞こえていたけど聞いていなかった」ことがたくさんあることに気づきました。

花を見つめ、鳥に癒やされ、風を感じ、月を愛でる。おかげさまで退屈しなくなりました。ほめ上手な師、口は悪いが心やさしい俳句仲間、に囲まれ、苦しい、だけど楽しい俳句ざんまいな私の日常です。

琵琶湖中央リハビリテーション病院 デイケアセンター(滋賀県)
ペンネーム 小野 町子様(79歳)



スケッチを描いて、眺める

下手ですが、ときどき、思い出したようにスケッチをして、できたら眺めて自己満足しています。ゆっくり落ち着いてスケッチすることは少なくなりましたが、作品を一人眺めて喜んでいます。

グランディまきば(奈良県)
政友 公平様(76歳)